

第57回 愛媛県精神保健福祉大会

# 心のふれあい講座

令和元年 **11月15日** 金  
13:00~16:00

松山市総合コミュニティセンター  
カメラリアホール 松山市湊町7丁目5

同時開催 12:30~カメラリアホールロビー  
\*心の美術展 \*パネル展示 \*バーチャル体験コーナー [統合失調症]

大会テーマ

## ひきこもり問題について考える

大会プログラム

■式典 13:00~13:30 主催者あいさつ/表彰

■基調講演 ① 13:40~14:40

【テーマ】

### 8050問題

~親同居未婚者の未来~

【講師】

**山田 昌弘**

中央大学文学部教授  
家族社会学者



■基調講演 ② 15:00~16:00

【テーマ】

### 正しい不登校のやり方

【講師】

**小幡 和輝**

作家・起業家



■小幡和輝氏 サイン会 16:00~

■オカリナ演奏 14:40~15:00

【出演】オッカリーナあっぷる

**入場無料**  
手話通訳・  
要約筆記あり



【主催】愛媛県・松山市・愛媛県精神保健福祉協会・(社福)愛媛県社会福祉協議会

【後援】愛媛県教育委員会・愛媛県市長会・愛媛県町村会・(一社)愛媛県医師会・愛媛県民生児童委員協議会・(公社)愛媛県看護協会・愛媛県連合婦人会・愛媛県食生活改善推進連絡協議会・(公社)日本精神科病院協会愛媛県支部・(一社)日本精神科看護協会愛媛県支部・(一社)愛媛県精神保健福祉士会・(一社)愛媛県精神障害者福祉会連合会・NPO法人愛媛県断酒会・愛媛県精神保健ボランティア連絡協議会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・FM愛媛

お問い合わせ 愛媛県精神保健福祉協会 tel.089-934-5714



愛媛県精神保健福祉協会

検索

<http://ehime-seishin.com/>





講師紹介



**山田 昌弘** (やまだ まさひろ)  
中央大学文学部教授・家族社会学者

1957年、東京生まれ。1981年、東京大学文学部卒。1986年、東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学、東京学芸大学助手、講師、助教授、教授を経て、2008年より現職。愛情やお金を切り口として、親子、夫婦、恋人などの人間関係を社会的に読み解く試みを行っている。「パラサイト・シングル」の生みの親で、精緻な社会調査をもとに「学卒後も親と同居し、基礎的生活条件を親に依存している未婚者＝パラサイト・シングル」の実態や意識について分析した著書『パラサイト・シングルの時代』(1999年)は話題を呼んだ。政治・経済の領域と同じように、家族においても「今までと同じやり方ではうまくいかない」という現実を見つめ、戦略的思考で家族生活のリスクマネジメントを行うべき時代だと説いている。1990年代後半から日本社会が変質し、若者の多くから希望が失われていく状況を「希望格差社会」と名づけ、格差社会論の先鞭をつけた。2006年、第23回ユークアン新語・流行語大賞トップテンに選ばれる。また、「婚活(結婚活動)」の名付け親でもあり、『婚活時代』(共著・2008年)は20万部のベストセラーになる。日本学術会議連携会員、東京都社会福祉審議会委員、内閣府男女共同参画会議専門委員、家族問題研究学会会長、その他、公職を歴任している。

- 主な著書 『近代家族のゆくえ』新曜社  
『パラサイト・シングルの時代』ちくま新書  
『家族ペット』文春文庫  
『希望 格差社会』ちくま文庫  
『迷走する家族』有斐閣  
『新平等社会』文藝春秋(2007年(第7回)日経BP社BizTech図書賞受賞)  
『少子社会日本』岩波新書  
『婚活時代』(共著)ディスカヴァー21  
『なぜ日本は若者に冷酷なのか』東洋経済新報社  
『家族難民』朝日新聞出版  
『女性活躍後進国ニッポン』岩波ブックレット  
『モテる構造』ちくま新書  
『底辺への競争』朝日新書 など多数



**小幡 和輝** (おばた かずき)  
作家・起業家

1994年、和歌山県生まれ。約10年間の不登校を経験。当時は1日のほとんどをゲームに費やし、トータルのプレイ時間は30000時間を超える。その後、定時制高校に入学。地域のために活動する同世代、社会人に影響を受け、高校3年で起業。様々なプロジェクトを立ち上げる。「#不登校は不幸じゃない」発起人。2017年、47都道府県すべてから参加者を集めて、世界遺産の高野山で開催した「地方創生会議」がTwitterのトレンド1位を獲得。その後、クラウドファンディングと連携した1億円規模の地方創生ファンド「NagomiShareFund」を設立し、地方創生の新しい仕組みを構築中。GlobalShapers(ダボス会議が認定する世界の若手リーダー)に選出。

- 主な著書 『学校は行かなくてもいい  
——親子で読みたい「正しい不登校のやり方」』健康ジャーナル社  
『ゲームは人生の役に立つ。』エッセンシャル出版社  
メディア出演 NHK「おはよう日本」  
フジテレビ「バイキング」  
公式ブログ <https://www.obatakazuki.com>



**\*オカリナ演奏 オッカリーナあつぷる**  
まん中に障がいのある人  
そのわきに支援者とボランティア  
みんな仲良く! 楽しく♪  
オカリナに癒されている  
活動の場です。

◎会場案内

総合コミュニティセンターの駐車台数には限りがございますので、お車のご来場は極力お控えください。

- 松山市総合コミュニティセンター  
松山市湊町7丁目5
- JR松山駅より.....徒歩10分
  - 伊予鉄松山市駅より...徒歩 7分
  - 伊予鉄大手町駅より...徒歩 7分
  - 松山ICより.....車で約20分

